

個人質問発言通告書(2 日目)

平成 18 年 6 月 15 日(木)

1 人当たり 15 分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	多和田 栄子 (社社連合)	1 市立幼稚園 と預かり保育 について	(1) 市立幼稚園の預かり保育について 本市の預かり保育と「次世代育成支援行動計画」との整合性は図られているのか 2 年保育の拡充について 幼稚園を教育委員会から切り離したのはなぜか。そのメリット、デメリットを問う 職員の配置は、どうなっているのか伺う (2) 市立幼稚園と預かり保育の労働勤務実態について 幼稚園教諭の 45 分休憩をどのように保障しているのか 職員の夏期休暇(5 日間)の保障についてその実態と対応策について伺う 臨時職員の夏期休暇中の取り扱いと学年末の事務整理の実態について伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 障害者自立支援について	<p>障害者自立支援法が施行されて一割負担が義務付けられた。そのことを踏まえ、次のことを問う</p> <p>(1) 那覇市における障害者日常生活支援費を受けている対象者の人数、予算は幾らなのか伺う</p> <p>(2) 日常生活支援費は現在何時間分なのか。その枠配分はどのように定めているのか</p> <p>(3) 負担軽減策は、どのようにしているのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 住宅行政について	<p>(2) 第1ゲート出入口付近両側に夜間等常時近隣住民の駐車車両があるのを把握しているか</p> <p>(3) このような管理の現状をどう思うか。また今後どのように対応していくのか</p> <p>宇栄原団地建替事業について</p> <p>(1) これまでの取り組み</p> <p>(2) 今後の具体的なスケジュール</p> <p>(3) 住民の意見をどのように取り入れていくのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	上里直司 (民主クラブ)	<p>1 10・10空襲について</p> <p>2 那覇市における伝統工芸について</p>	<p>(1) 今年度、那覇市主催の10・10空襲関連の事業は行われる予定はあるか</p> <p>(2) 那覇大綱挽にて、綱引きの開始前の10・10空襲で亡くなった方、または沖縄戦で亡くなった人々へ黙祷をささげる機会が作れないか</p> <p>(3) 10・10空襲を後世に伝えるための記念碑の建立は必要ではないか。当局の見解を問う</p> <p>(1) 現所在地に伝統工芸館が移転をしてからどのように変わったか</p> <p>(2) 伝統工芸館の「特別展示室」の意義は何か</p> <p>(3) 過去5年間、本市において、IT産業支援、誘致策に投じた予算と比較して、伝統工芸等産業に投じた予算額とその割合について伺う。また、同様に労働者数についても伺う</p> <p>(4) 本市における伝統工芸産業の課題と那覇市の取り組みについて伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 滞納整理について	<p>(1) 今年度、予算化されている滞納整理システムの導入によって、どのような効果を生み出すのか</p> <p>(2) 各課の滞納整理システムと情報を共有することによって、滞納整理の促進を図れないのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	知念博 (市民の会)	<p>1 福祉行政について</p> <p>2 市民行政について</p> <p>3 市民行政について</p>	<p>自動販売機の設置状況について、どう改善されたのか伺う。更なる改善が必要と考えるが当局の今後の取り組みについて伺う。 経済観光部、教育委員会、上下水道局、市立病院、健康福祉部の取り組みについて伺う</p> <p>市長の2期目の公約として掲げた、市民の共同墓の建設について進捗状況を伺う</p> <p>県議会において「しまくとぅばの日に関する条例」が今年3月に制定された。第3条第2項「県は、市町村及び関係団体に対し、しまくとぅばの普及促進のための事業が行われるよう協力を求めるものとする」とあるが、本市への協力願い等働き掛けがあったのかどうか 本市も積極的に取り組むべきと考えるが当局の見解を伺う 教育委員会の取り組みについても伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	大浜 安史 (公明党)	<p>1 牧志・安里地区再開発事業計画について</p> <p>2 奥武山野球場及び多目的屋内運動場の計画について</p> <p>3 電子市役所を目指して</p> <p>4 市立病院について</p>	<p>エコ・ホテル、エコ・マンション、環境にやさしい河川改修について伺う</p> <p>エコ・野球場、エコ・多目的屋内運動場について伺う</p> <p>職員1人1台パソコン設置して、市民へのサービスに努めている。メインフレームコンピュータの再構築に向けて</p> <p>(1) オープンシステムにすることについて</p> <p>(2) 運用を民間に委託することについて</p> <p>オンサイト電源導入に関して、自家用発電機の容量不足の対策について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>5 消防法の一部改正に伴う住宅用防災機器設置について</p> <p>6 上下水道局庁舎が完成に伴う移転後庁舎利用について</p> <p>7 南風原町の最終処分場の跡利用について</p>	<p>(1) 一般住宅への普及活動について</p> <p>(2) 公営住宅への住宅用防火機器の設置について</p> <p>久場川市営住宅建替計画について</p> <p>既存市営住宅について</p> <p>(1) 庁舎利用の配置について</p> <p>(2) 身体障害者の社会的自立に向けて、共同作業所で取り組まれている。庁舎を利用したいとの声があるが入居はできるのか</p> <p>野球、テニス、サッカー等の利用できるスポーツ広場として、多くの市民が活用できるよう跡利用できないか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	古堅 茂治 (日本共産党)	<p>1 「米軍再編」について</p> <p>2 不登校対策等について</p>	<p>(1) 政府は、県民と自治体に基地経済と防衛庁への依存、服従を強要するために「駐留軍等再編円滑化特別措置法案」(仮称)を予定している。沖縄タイムスの社説(5/16)は、「もはやアメを通り越し、県民の基地負担の重圧感をマヒさせるための『モルヒネ』に等しい。」と厳しく指弾している。沖縄の将来を危うくし、県土の均衡ある発展をも阻害する「同法案」への賛否と見解を問う</p> <p>(2) 在沖米軍は新型機・オスプレイの沖縄配備を明言した。負担の増大、危険の増幅だ。市長は明確に反対表明をすべきではないか</p> <p>(3) 「米軍再編」のもうひとつの狙いは、米軍と自衛隊がともに訓練し、ともに戦争にのりだす態勢をつくる米国の先制攻撃戦略に沿って、日米軍事同盟＝安保を文字通り地球規模に拡大・強化する方向へ大変質させることにある。このことをどう思うか</p> <p>市教育委員会の「やる気・元気サポート室」を中心とした不登校対策等への集中した取り組みは、関係者の努力も相まって高い評価を受けている。今後の行政運営にいかすべき大事な教訓があると思う。不登校対策等の取り組みが大きく進展し、高い成果をあげている理由・教訓を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 軽度発達障害・特別支援教育等について	<p>(1) 市における軽度発達障害の実態と特別支援教育の位置づけを問う</p> <p>(2) 保護者、市民、教員、専門家などに広く意見を求めると同時に、「那覇市特別支援教育検討委員会」を設置し、特別支援教育の在り方、基本の方針、計画の早期作成を求める</p> <p>(3) 早期発見、早期発達支援のために、5歳児健診が全国で広がっている。那覇市でも実施し、就学前のきめ細かい指導・支援を求める</p> <p>(4) 学校体制の整備と教員の専門性・理解啓発の向上が求められている。特殊学級担任、特別支援教育コーディネーター、校内委員会まかせでなく、校長、教頭、教員、児童生徒への研修、理解啓発を充実させ、学校全体で取り組む独自のシステムを確立し促進を図るべきである</p> <p>(5) 行政職員、教員、保護者、児童生徒、市民が障害特性を理解したうえで支援を行っていくことが、二次被害を防止するためにも重要である。講演会、研修、パンフ、チラシなど理解啓発を促進する取り組みの強化を求める</p> <p>(6) 特別支援教育ヘルパー、認定就学巡回相談員、通級指導教室の現状と充足率を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			(7) 発達障害・特別支援教育の促進へ、教育・医療・福祉、就労などの担当部局を横断した恒常的なネットワークの確立を求める
		4 首里城を中心とした歴史的景観の回復について	(1) 中城御殿と御茶屋御殿の復元に向けての取り組みと文化庁の意向を伺う (2) 中城御殿の遺構・石垣の保存が、中城御殿の復元にとって果たす役割を伺う 石垣の保存と道路拡幅と共存させるための方策を問う
		5 モノレール延長について	(1) モノレール延長検討委員会に臨む市の方針を問う (2) 復帰40周年事業としての採用を県・国に提起・要望すべきであると考えるが対応を問う
		6 豪雨による陥没対策について	首里石嶺町のサンエーいしみね食品館隣の安謝川上流沿いの護岸・駐車場敷地の陥没、首里鳥堀町のマンション地の陥没について、県と一体となった緊急対策と抜本対策を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 特殊地下壕 について</p> <p>2 「こども・ 子育て応援プ ラン」待機児 童ゼロ作戦に ついて</p>	<p>(1) 那覇市内の特殊地下壕の状況について、当局の見解を問う</p> <p>(2) 市民の安全を確保するためにも、その対策を積極的に取り組むべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) 2004年12月24日の少子化社会対策会議決定についての当局の見解を問う</p> <p>(2) 過去5年間の、保育施設・入所児童数と待機児童数の推移、認可外保育施設の施設数と入所児童数の推移について、当局の見解を問う</p> <p>(3) 那覇市の認可外保育施設が担っている潜在的待機児童は何人か。その潜在的待機児童を考慮して保育所の創設や認可外保育施設の認可化を推進すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>(4) 大阪高裁と横浜地裁での保育所民営化に関する判決について、当局の見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 障害者自立支援法について	<p>日本共産党国会議員団の調査で、現場の悲惨な実態が明らかになった</p> <p>(1) 那覇市の状況について、どのように認識しているのか。見解を問う</p> <p>(2) 市として、応益負担導入に伴う現場の実態を調査すべきである</p> <p>(3) 報酬減による影響を軽減するため、施設への運営補助を実施すべきである</p> <p>(4) 市の負担減分二千万円を使って、市独自の利用料の減免制度を創設すべきである。24時間対応のホームヘルパー制度を創設すべきである。見解と対応を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成18年6月15日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	金城 徹 (自民・無所属 連合)	<p>1 都市計画行政について</p> <p>2 総務行政について</p> <p>3 企画行政について</p>	<p>農連市場地区再開発事業について伺う</p> <p>(1) 防災街区整備事業の制度を活用して、事業推進していくとのことだが、その背景と制度の内容について説明を求める</p> <p>(2) 県は、議会答弁において「県としては、市及び準備組合が策定施設計画及び資金計画をふまえ、市と調整を図りながら、都市計画決定等の手続を進めていく」とのことだが、当局は県と何を、どのように調整しているのか説明を求める</p> <p>(3) 那覇市中期財政計画において、主な課題事業として挙げられているが、期間中の事業化は是非必要と考えるが見解を伺いたい</p> <p>公有財産の管理のあり方について伺う</p> <p>(1) 現状について</p> <p>(2) 今後の取り組みについて</p> <p>自衛隊那覇基地内に、市民が気軽にスポーツ等で利用できる多目的市民広場を有する共同利用施設の設置を提案したいが、当局の見解を伺いたい</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>